

# 東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	産業・ビジネス情報	科目：	情報実習	単位数：	3	指導学年：	2
使用教科書	なし		副教材	スピードマスター ITパスポート試験テキスト&問題集（実教出版） 身につく！合格！ITパスポート（インフォテック・サーブ）			

年間指導目標：

ビジネスの考え方や見方を通して、実践的・体験的な学習活動を行い、ビジネスにおける諸活動においてソフトウェアの活用に必要な資質・能力を次の通り育成するとともに、資格取得のため応用的な知識と技術の習得を目指す。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	ビジネスの諸活動におけるソフトウェア・ハードウェア、コンピュータに関する技術要素等の活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識を身に付けている。	ビジネスの諸活動におけるソフトウェア・ハードウェア、コンピュータに関する技術要素等の活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。	ビジネスの諸活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェア・ハードウェア、コンピュータに関する技術要素等の活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中間 考査	ビジネスにおけるテクノロジー系の知識について理解を深める。 ・ネットワークや情報セキュリティポリシーなど、様々な手法やプロセスなどを理解する。	(知)	テクノロジー・マネジメントに関心を持ち、効果的な活用方法や役割など説明できる志向が身に付いている。	○	○	○			36
			(思)	テクノロジー・マネジメントに関心を持ち、効果的な活用方法や役割など説明できる志向が身に付き、ビジネスの中で、組織の一員として、役割を果たすための、思考や知識が身に付いている。	○	○			○	
1 学期	期末 考査	ビジネスにおけるマネジメント系の知識について理解する。 ・ビジネスにおける、システム開発の流れやプロジェクトマネジメントの目的、手法、プロセスなど理解を深める。	(態)	テクノロジー・マネジメントに関心を持ち、効果的な活用方法や役割など説明できる志向が身に付き、ビジネスの中で、組織の一員として、役割を果たそうと、主体的かつ協働的に取り組むことができる。			○	○	○	

2 学期	中間 考 査	ビジネスにおけるストラ テ ジ系の知識について理解す る。 ・ビジネスにおける法 務、財務、経営戦略、シス テム戦略など経営全般に関 して、理解を深める。	(知)	法務・経営戦略などに関心を持ち、効果的な活用 方法や役割など説明できる志向が身に付いてい る。	○	○	○			48
			(思)	法務・経営戦略などに関心を持ち、効果的な活用 方法や役割など説明できる志向が身に付き、ビジ ネスの中で、組織の一員として、役割を果たすた めの、思考や知識が身に付いている。	○	○			○	
2 学期	期 末 考 査		(態)	法務・経営戦略などに関心を持ち、効果的な活用 方法や役割など説明できる志向が身に付き、ビジ ネスの中で、組織の一員として、役割を果たそう と、主体的かつ協動的に取り組むことができる。			○	○	○	
			3 学期	学 年 末 考 査	業務処理用ソフトウェアの 活用と利用のマナー ・グループウェアを活用 することの利点と効率的に 業務を行う方法について理 解する。	(知)	グループウェアに関する知識、技術を身に付け、 企業活動の改善に対する業務の効率的な処理につ いて、組織の一員としての役割を果たすことがあ る。	○	○	○
(思)	グループウェアに関する知識、技術を身に付け、 企業活動の改善に対する業務の効率的な処理につ いて、組織の一員としての役割を果たすため、	○				○			○	
(態)	グループウェアに関する知識、技術を身に付け、 企業活動の改善に対する業務の効率的な処理につ いて、組織の一員としての役割を果たすため、主 体的かつ協動的に取り組むことができたか。						○	○	○	
合計										117